

自己資本の構成に関する開示事項（2025年6月末）

【めぶきフィナンシャルグループ連結】

（単位：百万円、％）

項目	2025年 6月末	2025年 3月末
コア資本に係る基礎項目（1）		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	886,317	887,088
うち、資本金及び資本剰余金の額	197,872	197,881
うち、利益剰余金の額	713,028	699,665
うち、自己株式の額（△）	24,583	1,598
うち、社外流出予定額（△）	—	8,860
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	20,989	21,519
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	20,989	21,519
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	32	37
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	4,293	2,558
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	563	581
うち、適格引当金コア資本算入額	3,730	1,977
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	911,632	911,204
コア資本に係る調整項目（2）		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	8,402	8,326
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	8,402	8,326
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	450	557
適格引当金不足額	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	53,689	52,728
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	172	162
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	62,714	61,775
自己資本		
自己資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	848,918	849,428
リスク・アセット等（3）		
信用リスク・アセットの額の合計額	6,649,199	6,692,924
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
マーケット・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	—	—
勘定間の振替分	—	—
オペレーショナル・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	265,586	265,586
資本フロア調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額（ニ）	6,914,786	6,958,511
連結自己資本比率		
連結自己資本比率（（ハ）／（ニ））	12.27	12.20

【常陽銀行連結】

(単位：百万円、%)

項目	2025年 6月末	2025年 3月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	545,154	530,635
うち、資本金及び資本剰余金の額	144,818	144,818
うち、利益剰余金の額	400,335	410,516
うち、自己株式の額 (△)	—	—
うち、社外流出予定額 (△)	—	24,700
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	19,157	19,661
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	19,157	19,661
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	0	0
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	0	0
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	564,312	550,298
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	5,436	5,341
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	5,436	5,341
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	9	0
適格引当金不足額	5,895	6,564
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	28,493	27,906
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	172	162
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	40,008	39,975
自己資本		
自己資本の額（（イ）－（ロ）） (ハ)	524,304	510,322
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,876,065	3,899,628
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
マーケット・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	—	—
勘定間の振替分	—	—
オペレーショナル・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	152,091	152,091
資本フロア調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	4,028,157	4,051,720
連結自己資本比率		
連結自己資本比率（（ハ）／（ニ））	13.01	12.59

【常陽銀行単体】

(単位：百万円、%)

項目	2025年 6月末	2025年 3月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	539,721	525,241
うち、資本金及び資本剰余金の額	143,687	143,687
うち、利益剰余金の額	396,034	406,254
うち、自己株式の額 (△)	—	—
うち、社外流出予定額 (△)	—	24,700
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	—	—
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	—	—
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	539,721	525,241
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	5,365	5,262
うち、のれんに係るものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	5,365	5,262
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—
適格引当金不足額	5,888	6,546
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
前払年金費用の額	9,635	8,552
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	172	162
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	21,061	20,524
自己資本		
自己資本の額（(イ)－(ロ)） (ハ)	518,660	504,716
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	3,872,209	3,895,397
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
マーケット・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	—	—
勘定間の振替分	—	—
オペレーショナル・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	150,773	150,773
資本フロア調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	4,022,982	4,046,171
自己資本比率		
自己資本比率（(ハ)／(ニ)）	12.89	12.47

【足利銀行連結】

(単位：百万円、%)

項目	2025年 6月末	2025年 3月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	360,842	353,504
うち、資本金及び資本剰余金の額	135,000	135,000
うち、利益剰余金の額	225,842	222,604
うち、自己株式の額 (△)	—	—
うち、社外流出予定額 (△)	—	4,100
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	1,223	1,233
うち、為替換算調整勘定	—	—
うち、退職給付に係るものの額	1,223	1,233
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	862	24
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	21	24
うち、適格引当金コア資本算入額	840	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	362,928	354,763
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	2,771	2,783
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	2,771	2,783
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	11	9
適格引当金不足額	—	58
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	25,432	25,054
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	28,215	27,905
自己資本		
自己資本の額（（イ）－（ロ）） (ハ)	334,713	326,857
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	2,687,215	2,701,587
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
マーケット・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	—	—
勘定間の振替分	—	—
オペレーショナル・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	87,334	87,334
資本フロア調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	2,774,550	2,788,922
連結自己資本比率		
連結自己資本比率（（ハ）／（ニ））	12.06	11.71

【足利銀行単体】

(単位：百万円、%)

項目	2025年 6月末	2025年 3月末
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	359,876	352,571
うち、資本金及び資本剰余金の額	135,000	135,000
うち、利益剰余金の額	224,876	221,671
うち、自己株式の額 (△)	—	—
うち、社外流出予定額 (△)	—	4,100
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	847	24
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	21	24
うち、適格引当金コア資本算入額	825	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	360,723	352,595
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	2,768	2,781
うち、のれんに係るものの額	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	2,768	2,781
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—
適格引当金不足額	—	72
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
前払年金費用の額	24,207	23,818
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	26,976	26,672
自己資本		
自己資本の額（(イ)－(ロ)） (ハ)	333,747	325,923
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	2,687,730	2,702,092
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
マーケット・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	—	—
勘定間の振替分	—	—
オペレーショナル・リスク相当額を八パーセントで除して得た額	85,739	85,739
資本フロア調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	2,773,469	2,787,831
自己資本比率		
自己資本比率（(ハ)／(ニ)）	12.03	11.69